広報
いながわ
第788号
平成21年（2009年）2月15日
毎月1日・15日発行
編集・発行
猪名川町総務課
人　口 32,530人
世帯数 11,498世帯
（2月1日現在）
〒666－0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11－1　電話番号 072（766）0001（代表）ファックス番号 072（766）3732

国崎クリーンセンターが4月から本格稼動

1市3町

平成17年から猪名川町・川西市・豊能町・能勢町の1市3町で建設を進めてきた、新ごみ処理施設「国崎クリーンセンター」が、4月から本格稼動します。

安全性と環境への配慮をより高め、訪れた皆さんに、情報や体験の場を提供する新施設の概要をお知らせします。

完成間近の国崎クリーンセンター

本町と川西市・豊能町・能勢町の1市3町を構成市町とする猪名川上流広域ごみ処理施設組合が、川西市国崎地内で建設している新ごみ処理施設「国崎クリーンセンター」は、本年4月の本格稼働に向け順調に整備が進んでいます。

新施設は、焼却施設棟とリサイクルプラザ棟に分かれており（平面図参照）、リサイクルプラザ棟2階には啓発施設と見学ゾーンを設け、施設を訪れる見学者の学習の場として整備しています。

また、ごみ焼却エネルギーを発電などに有効利用するとともに、雨水の利用や太陽光発電を設置し、資源の有効利用を図るなど、環境への取り組みを率先して進めています。

事業地内に残るすばらしい自然環境を学習の場として活用するため、緑地に点在する坑道跡（間歩）、炭焼き釜跡、ヒメボタル、エドヒガン（サクラの一種）などが見学できる散策路を設け、ごみ処理だけではなく、里山にふれながら自然環境についても学べるよう整備しています。

また施設の東側にある多目的広場は、フリーマーケットなどのイベントに利用するなど、1市3町の交流の場として活用していく予定です。

問い合わせは、猪名川上流広域ごみ処理施設組合（740・1237）へ。

施設への経路

住所：川西市国崎字小路13番地

日生中央駅から、国崎クリーンセンターまで約8km。車で約15分

日生中央から施設周辺までの経路

国道173号井補野交差点から一庫ダム管理事務所を横切り約5km

リサイクル工房

①軽作業室
簡単な工作教室をはじめ、エコロジーやごみについての勉強会などを行います

②制作工房
エコクッキングやさまざまな工房型の教室などを開催します

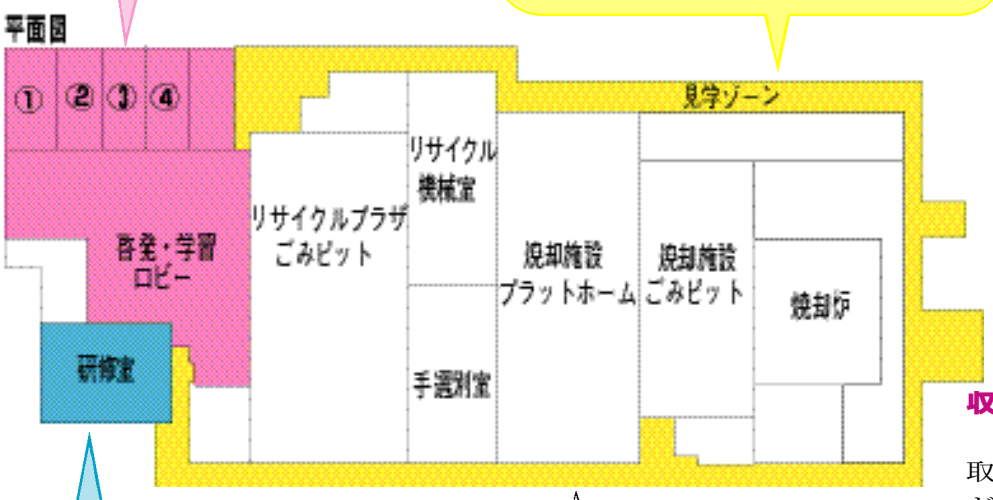
③環境情報センター
環境学習に必要な情報提供のスペースです

④修理工房
家具の補修や廃材を利用した修理教室などを開催します

啓発・学習ロビー
誰もが気軽に親しみやすく参加できる環境学習用展示コーナーです

見学ゾーン

施設の概要などを研修室で学習したり、リサイクルプラザ棟と焼却施設棟を同一フロアで回遊することができるなど、ごみ処理施設の仕組みをわかりやすく見学できます。



研修室

160人が収容でき、社会見学などで訪れる小学生や団体などに、施設の説明や環境学習を行います。

焼却施設では、ダイオキシン類の発生を抑制するために、完全燃焼・安定焼却ができる焼却炉により、信頼性の高い燃焼管理を行います。また、高性能の排ガス処理設備を設置し、有害物質を適正かつ高効率に除去するなど、徹底した環境保全対策を行います。

リサイクルプラザでは、資源ごみを選別・圧縮などの処理を経て、資源として活用します。

▲ピットにごみを搬入する収集車

収集方法や分別方法は変わるの？
4月から「大型ごみ」は有料となり、引き取り方法も変わります。くわしくは広報いながわ1月15日号を参照ください。

町のクリーンセンターはどうなるの？
今後、町クリーンセンターでは、バークや生ごみたい肥の配布などを行います。

4月から持ち込みはどうすればいいの？
火曜日から金曜日の午後1時30分から同4時までの間で行います。前日までに電話予約し、新施設に持ち込んでください。ごみを受け取る際、10kgにつき80円を徴収します。

地域再生資源集団回収事業はどうなるの？
手続きなどこれまでどおり、町クリーンセンターで行います。

4月以降もリサイクル品はもらえるの？
これまで自転車や家具をリサイクルし譲渡していましたが、今後は行いません。

問い合わせは、町クリーンセンター（768－0818）へ。